

キャラクター名 セッター＝サ＝ボッタ
 プレイヤー名

種族	ミアキス	種族特徴	暗視、猫変化、獣性の発露		
生まれ	野伏	性別	女性	年齢	10
冒険者Lv	16	経歴	大喧嘩をしたことがある		
経験点	150		大きな失敗をしたことがある 毒を飲んだ(食べた)ことがある		

能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
器用度	6	40		60	10	グロッパー	16	アルケミスト	5
敏捷度	10	21	12	57 + 1	9	プリースト/クリスカロア	5		
筋力	4	12		24	4	マジテック	1		
生命力	2	8		18	3	スカウト	12		
知力	10	33		46 + 2	8	レンジャー	9		
精神力	8	16		27	4	エンハンサー	10		

戦闘特技				言語	会話	読文
追加攻撃	220 p	ポーションマスター	2123 p	交易共通語	○	○
投げ攻撃	225 p	両手利き	1B32 p	魔動機文明語	○	○
カウンター	2120 p	二刀流	1B30 p	ミアキス語	○	
鎧貫き	1B39 p	魔力撃	1B39 p			
バトルマスター	3143 p	武器習熟A/格闘	1B31 p			
トレジャーハント	2120 p	魔力撃強化	1B32 p			
ファストアクション	2123 p	双撃	1B30 p			
影走り	2120 p	武器習熟S/格闘	1B31 p			
トレジャーマスター	3143 p	武器の達人	1B31 p			
治癒適性	2122 p	封印撃	FC26 p			
不屈	2123 p		p			

練技/呪歌/騎芸/賦術		
キャッツアイ	イニシアティブブースト	
ガゼルフット	怒濤の攻陣Ⅱ：烈火	
マッスルベアー	怒濤の攻陣Ⅱ：烈火	
ラビットイヤー	軍師の知力	
ケンタウロスレッグ		
デーモンフィンガー		
ジャイアントアーム		
スフィンクスノレッジ		
リカバリィ		
ジプロフェシー		
ヴォーパルウェポン		
クラッシュファンク		
パラライズミスト		
クリティカルレイ		

技能	基本	基本	基本	基本	必要				
	レベル	命中力	回避力	ダメージ	ランク	筋力	回避力	防護点	
ファイター	0				鎧	アラミドコート	15	1	2
グロッパー	16	26	25	20	盾				
フェンサー	0				その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
シューター	0				回避技能	グロッパー	合計値	27	4

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3 4 5 6 7 8 9 10 11 12															
								3	4	5	6	7	8	9	10	11	12						
グラウル	1H	15	2	2d+ 28	10	23	25																
グラリアンオール	1H #	15	1	2d+ 27	10	23	35																
爪	1H	1		2d+ 26	10	23	11																
牙	2H #	1		2d+ 20	9	17	11																
				2d+																			
				2d+																			
				2d+																			
				2d+																			

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP	魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
3 m	63 m	189 m	2d+ 27	4	68	神聖魔法	5	13			
						魔動機術	1	9			
魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP							
2d+ 0/X	2d+ 21	2d+ 19	2d+ 20	47							

装備品	説明	装備品	説明
頭 聖印			
耳 マギスフィア(小)	OP:ターゲットサイト		
顔 ひらめき眼鏡	探索、見識に+1		
首 背水のネックレス	3R器用敏捷筋力+12、その後器用敏捷筋力-6		
背中 野伏のサーマルマント			
右手 敏捷の指輪			
腰 多機能真ブラックベルト			
足 サイレントシューズ	隠密判定に+2		
その他 小熊の爪	マッスルベアーの効果に+1		

その他メモ	自動失敗
彼女は密偵として育てられた 小さなころから暗殺のために生き、生き残るための訓練として毒も食べてきた 任務を淡々とこなし、同年代では一番の実力者だった あるとき、彼女達を雇っていた人物の上司から内密の任務を受ける しかし、聞いていた任務と違いターゲットの蛮族ではなく人族の政治家を殺めることとなる この大失敗により帰るべき場所を失い、小さな少女は路頭に迷うこととなる 行く当てもなく道端で呆けているところを神官の男に拾われ、彼が所属しているキバ・ザルツ支部で面倒を見てもらうこととなる 当初は拾ってくれた神官に対して心を開かず、時に噛みつき時にわめきもした それでもその人物はやさしく、生きる道を教えてくれた 次第に、拾ってくれた神官を父と慕い、彼の役に立つことをしたいと最近では考えている	チェック □□□□⑤ □□□□⑩ □□□□⑱ □□□□⑳ □□□□㉑ □□□□㉒ □□□□㉓

